



Subaru

男声合唱団

ニュース№771

'21. 12. 23

日中友好「大阪音楽祭」出演！

12/17・12/20

「うたごえ祭典 in ひろしま」を終え、13回コンサート成功に向けて、レッスンを進めよう！



□12月17日(金)、昴は、中日文化交流協会主催の「大阪音楽祭」の出演要請を受けて、旭区民センターにて、合唱交流しました。当日、12:30 集合、「日々草」「U Boj!」「昴」の3曲、30分のリハーサルをおこない、10分間の合唱に集中しました。

今回の文化交流フェスティバルは無観客でおこなわれ、全体のプログラムは、後日、you tube で、配信される予定です。(12月28日頃)

なお、当日は昴の参加者数は、全22名(内、団員20名+本並先生+森二三さん)。ピアノ伴奏は森二三さん。

□「日本のうたごえ祭典 in ひろしま」を大盛況の下、無事終わることができ、昴は2022年4月23日(土)13回コンサートの開催に向けて、いよいよ本格的な準備の段階に入ってきました。今年最後のレッスンをねむかホールにて、12月17日(金)18:00~20:30、19日(日)14:00~17:00の2日間開催しました。

□17日(金)のレッスンは、奥村さんの体操、千秋さんのヴォイストレーニングのあと、本並先生の指揮で、「春のメドレー」を「感性」を大事にした声の出し方に心がけ、つづいて、「昴」(完成版)をレッスンしました。休憩をはさんで、千秋さんの創作曲「真実が知りたい」の独唱があり、後半は、伊藤副指揮者の指揮で、「いのちの歌」と「死んだ男の残したものを」を練習しました。参加者は、全26名、内団員23名(T1:7名、T2:3名、BR:8名、BS:5名)、新たに入団見学の1名。ピアノ伴奏は森二三さん。

□ **19日(日)レッスン**は、奥村さんの体操、千秋さんの発声練習の後、今年最後のレッスンということで、13回コンサートの演奏曲目全曲を順番に通して練習しました。本並先生指揮の曲目については、要所で何度も練習する場面がありました。伊藤さんが指揮する曲は、時間の関係で、ほぼ通しの練習となりました。

16時頃にプログラム第2部の賛助出演の「スーホの白い馬モンゴル楽団」の星さんが来場され、昴の演奏（練習状況）を聴かれています。立川さんが星さんを紹介され、「いのちの歌」を披露してくださいました。表現力がすごいです。歌い方の参考になりました。

最後に千秋さんが「真実が知りたい」を紹介演奏されました。

レッスンは4時55分頃で終了しました。

19日の出席者は、全28名(うち、団員は26名、T1:8名、T2:5名、Br:7名、Bs:6名)、ピアノ伴奏は森二三さんでした。

17時過ぎから、興隆園にて、「スーホの白い馬モンゴル楽団」星さん(歌手)とリュウイさん(笛担当)、昴側は本並・立川・吉岡・伊藤・千秋(前半のみ)で、13回コンサートへ向けての打合せを行いました。

①演奏については「歓びのナーダム」を昴の合唱と一緒に演奏すること(ピアノはスーホのピアニストへ代わって演奏することになります)、

②「いのちの歌」のフルートパートをリュウイさんに横笛(音域に合わせて適宜変更)で演奏してもらうこと、

この2点について、了解をいただきました。

③2月の昴レッスン時(18日)に来られ、演奏内容を調整することになるものと思われます。

その他、会場ホール設備に関する諸課題についても打合せました。

プロジェクターから反響板後面または舞台上のスクリーンへの投影が可能かどうかについて、豊中文芸大ホールへ問い合わせ調べることになっています。

□連絡・報告事項

(1) **新入団員紹介：山川寿(ひさし)さん**、BR、中央区在住、82歳。混声合唱で歌っておられます。男声ははじめてということですが、貴重な入団者、援軍来る！です。よろしく！

(2) **2022年1月11日(火)BR・BSパートレッスン、「U Boj!」を完成させます！**

13コンサートに出演できるBR・BSのメンバー全員の参加をお願いします。

広島祭典合唱発表会で“ずっこけた！”「U Boj!」、なぜあのようなことになったのか？アカペラで、原語のみの歌詞、広い会場でのマスクをかけての合唱で他パートが聞こえない等々、いろいろと困難な状況にありました。練習不足も原因の一つ。

そこで、13コンサートの新曲の一つとして、しっかり歌うために、年明け早々の1月11日(火)

18:00~20:00 BR・BSパートレッスン日に「U Boj!」の1日特訓日としてレッスンします。

万障繰り合わせて参加ください。当日は、メロディー部担当のテナー部から、伊藤・立川・大島さん他のメンバーも参加いただき、メロディー部分を聴きながら伴奏部のBS・BRが合わせていく練習をします。(他の練習曲等詳細は後日連絡します。)

(3) **レッスン日について**

2022年4月23日(土)の「13回コンサート」まで、あと4か月となりました。

「日々草」「春のメドレー」「白樺」「母なるヴォルガを下りて」「U Boj!」「朝露」「歓びのナーダム」「いのちの歌」「ゆらゆら春」「死んだ男の残したものは」「方正の青い空」「地雷ではなく花をください」「昴はうたう」「昴」(フルヴァージョン)の15曲、新年からはじまるレッ

スンに向けて、年末年始のこの時期、自宅での自習レッスン、一から全曲歌って、1曲ごとの、リズム、メロディ、音程を確認し、新年に備えてください。新年からは曲想づくりが始まります。まずは自分で歌えること。楽譜を見ないで歌えるところまで、練習しましょう。

○特別レッスン：3月13日(第2日曜日)、3月27日(第4日曜日)、4月10日(第2日曜日)

○「嶋本レッスン」(嶋本先生を迎えて)：1月30日(第5日曜日・定例レッスン)、
3月20日(第3日曜日・定例レッスン)、4月10日(第2日曜日)

(4) 大阪のうたごえ協議会代表者会議に山本副団長が出席しました。(12月18日)

①「広島のうたごえ祭典」に、大阪は、「うたって参加」で20団体177名、「聞いて参加」で、「ピースウエーブ」198名、「コンサートI」135名、「コンサートII」116名、「歌う会」28名、リモート購入券230、「うたごえ新聞」16団体で増やす。協賛金：74万円・・と広島の実行委員会から大阪の協力・活躍にお礼の言葉をいただいたことの報告がありました。

②「核兵器禁止条約批准を日本政府に求める署名活動」「憲法改悪を許さない署名運動」に取り組むことへの協力依頼がありました。

③「うたごえ新聞」を拡大しましょう！

12月20日号は「広島祭典」のフルヴァージョンで、全ての祭典・コンサート等の写真で埋められた豪華版！全国のうたごえ・合唱団の様子が掲載され、勇気づけられます。近くの方々に購読を勧めましょう！

(参考資料) 「U Boj!」BS・BR カタカナ読み (岡邑さん提供)

ウボイ

	ウボイウ	ボーイマツチズトーカー	ブラーチャーネクドゥシュマン
	コボジャル	ターイ グルディ ナーシェー	ブラームテー ウティーシャ
ズナーカッコムレーモー	ミー		グラードゥナーシュヴェチ
リーク マーチャ ナーシー	ツヴェーク		コーブラータク
ゴーリー	シージェードナスヴェチ		ジャル
ブラーター	ズリニスコーグ ポリュープ テース		ヴィ
リークニーホヴォ	オーリー		ビューサンイェニホーヴ ヤル
ザームノームナー	ブラータ		ヴィエールニー ユナーツイ ヴィ

①番のみ サド ブラ チョ プン モ プシュ ケ サ モ クレ セ

②番頭 ナ シェ グロ メ ナ シェ トリエ セ ネ カ オ レ

ル シェ モ レ ブルス モ リュ テ ナ シェ マ チェ

ネ カ スィエ ク ヤ チェ ヤ チェ プン モ プシュ ケ

サ モ クレ セ ナ シェ グロ メ ナ シェ トリエ セ

ネ カ オ レ ル シェ モ レ アイドゥ ウボイ ウボイ ザ

ドーム ザドーム サドゥ ボーイ マーパクレナー ムノージュナニーディジュスポーイ

ノーオジュナス マール アールフラーパルイエ プローイ トゥコートゥコチェガー

この後②番は下段の②番のみを歌う

①番のみ ストゥルト スムルトゥ ヴラーグ スムルトゥ ザドォム ウボイ ザドォム ウボイ サド ブラ チョ
この後②番頭からはじまる。

②番のみ ストゥルト スムルトゥ ヴラーグ スムルトゥ

ザードーモ	ヴィイーヌ	ムリエーティコリーカー
スラーストゥ	プロードゥーシュマーニーヌー	モラーオン モラー パーストゥー

男声合唱団「昂」 2022年1月～4月のレッスン他 行事予定					備考	
1	4	火	T2パートレッスン	16:00	ねむかホール	
	6	木	声楽教室（千秋第1教室）	18:15	1月以降、第4月曜へ変更の予定を元へ戻すことになりました。	
	7	金	声楽教室（中村教室②）	13:45	ねむかホール	
	7	金	T1パートレッスン	16:00	//	
	7	金	○定例レッスン	18:00	//	
	10	月	声楽教室（中村教室①）	14:30	//	
	11	火	BR・BSパートレッスン	18:00	//	
	16	日	運営委員会	11:00	//	
	16	日	○定例レッスン	14:00	//	
	18	火	声楽教室（中村教室①）	10:00	//	
	20	木	声楽教室（千秋第2教室）	18:15	//	
	21	金	技術部Meeting	16:15	//	
	21	金	○定例レッスン	18:00	//	
	30	日	○定例レッスン	14:00	//	
2	1	火	T2パートレッスン	18:00	ねむかホール	
	3	木	声楽教室（千秋第1教室）	18:15	//	
	4	金	声楽教室（中村教室②）	13:45	//	
	4	金	T1パートレッスン	16:00	//	
	4	金	○定例レッスン	18:00	//	
	7	月	声楽教室（中村教室①）	14:30	//	
	8	火	昂推進委員会	17:00	//	
	8	火	BR・BSパートレッスン	18:00	//	
	17	木	声楽教室（千秋第2教室）	18:15	//	
	18	金	技術部Meeting	16:15	//	
	18	金	○定例レッスン	18:00	//	
	20	日	運営委員会	11:00	//	
	20	日	○定例レッスン	14:00	//	
3	1	火	T2パートレッスン	18:00	ねむかホール	
	3	木	声楽教室（千秋第1教室）	18:15	//	
	4	金	声楽教室（中村教室②）	13:45	//	
	4	金	T1パートレッスン	16:00	//	
	4	金	○定例レッスン	18:00	//	
	7	月	声楽教室（中村教室①）	14:30	//	
	8	火	昂推進委員会	17:00	//	
	8	火	BR・BSパートレッスン	18:00	//	
	13	日	○特別強化レッスン	14:00	//	
	17	木	声楽教室（千秋第2教室）	18:15	//	
	18	金	技術部Meeting	16:15	//	
	18	金	○定例レッスン	18:00	//	
	20	日	運営委員会	11:00	//	
	20	日	○定例レッスン	14:00	//	
	27	日	○特別強化レッスン	14:00	//	
4	1	金	声楽教室（中村教室②）	13:45	ねむかホール	
	1	金	T1パートレッスン	16:00	//	
	1	金	○定例レッスン	18:00	//	
	4	月	声楽教室（中村教室①）	14:30	//	
	5	火	T2パートレッスン	18:00	//	
	7	木	声楽教室（千秋第1教室）	18:15	//	
	10	日	○特別強化レッスン	未定	//	
	12	火	昂推進委員会	17:00	//	
	12	火	BR・BSパートレッスン	18:00	//	
	15	金	技術部Meeting	16:15	//	
	15	金	○定例レッスン	18:00	//	
	17	日	運営委員会	11:00	//	
	17	日	○定例レッスン	14:00	//	
	21	木	声楽教室（千秋第2教室）	18:15	//	
	23	土	第13回コンサート リハーサル	午前	豊中文芸大ホール	
	23	土	第13回コンサート 本番	午後	豊中文芸大ホール	
	29	金	○定例レッスン	18:00	//	

男声合唱団

昂

創立20⁺周年記念 第13回コンサート

いのちの春よ 生きる喜びを 歌おう！

演奏曲目

日々草
春のメロデー
白樺
母なるヴォルガを下りて
U Boj!
朝露
歓びのナーダム
昂はうたう
地雷ではなく 花をください
方正はいくさを物語る
独唱 千秋 昌弘
方正の青い空
ゆらゆら春
死んだ男の残したものは
いのちの歌

指揮 本並美徳・伊藤 知

ピアノ 森 二三・門 万紗子

ゲスト スーホの白い馬
モンゴル楽団

プログラムは都合により変更することがあります。

2022年 4月23日(土)

豊中市文化芸術センター 大ホール

開場: 13時30分 / 開演: 14時(終演予定16時)

入場料: 1,980円(全席自由席)
 高校生以下及び障がい者と付添: 1,500円
 主催: 男声合唱団 昂 / HP URL: <http://subaru-osaka.info/>
 お問い合わせ: 立川孝信(090-6058-5652) / 岡邑洋介(090-8168-9347)



「いのちの春よ 生きる喜びを歌おう！」
 「昂第13回コンサート」のチラシが出来上がりました。
 開催が何度も延期になり、担当いただいた更家さんに、詳細なチラシ原案から正規の段階まで作成にかかわっていただきました。まだ最終の校正段階にあります、**コンサート開催の雰囲気満点！**

苦しみを乗り越え ともに歌いましょう!!

「昂」は創立以来、命の尊さや平和を願う歌をずっと歌い続けてきました。しかし世界中の人々のたくさんの命と平和な暮らしを奪った COVID-19 によるパンデミックによって、記念すべき20周年コンサートの中止を余儀なくされ、何の活動もできない長い長い冬を耐え忍んできました。
 日本では、いまようやく本当の春の兆しが見えてきました。悲しみの傷跡は深いけれど、いつまでも沈んでいては明日はありません。さあ 立ち上がりましょう！みんなで手を取り合って、以前のように思いっきり歌える日々を取り戻しましょう。私たちはうたごえの力で人々に生きる力を届けたいし、一人でも多くの人とともに、平和のうたごえを大きくひびかせたいと願っています。
 今回のコンサートが、希望へ向かって歩き出す皆さんの力強い出発点となることを願って、力一杯歌います。たくさんの皆様のご来場を心よりお待ちしております。 男声合唱団 昂 役員一同



演奏曲について

春のよるごび 子供の頃が懐かしい童謡などの「春のメロデー」で、厳しい冬を耐え抜き、「待ちかねた春を迎える心」とききかたを歌います。
 世界の歌 韓国語で「鈴聲」、アカペラで歌うロシアアソの「U Boj!」や、ロシアの「白樺」「母なるヴォルガを下りて」、モンゴルの「歓びのナーダム」など、厳しい時代をたくましく生き抜いてきた世界の人々の熱い思いをお届けします。
 昂の創作曲 団長の千秋昌弘が、中国の戦役を訪ねて知った悲惨な事実をもとにした「方正の青い空」「方正はいくさを物語る」、指揮の本並美徳が、地震被災運動の中で作った「地雷ではなく 花をください」とともに戦つ身震をうけたい気持ちを込めた「昂はうたう」、昂の中から生まれきた曲を歌います。
 いのちの歌 生きる喜びを歌う「日々草」、真実を早く知らせたたいでの希望を歌った「ゆらゆら春」、永遠の平和を願う心にしみる名曲「死んだ男の残したものは」、そして、最後に、「いのちの歌」で会場全体をあなたかくひ込んでコンサートを締めくくります。

特別ゲスト

スーホの白い馬モンゴル楽団

「スーホの白い馬」という絵本の題名から名前を照したモンゴル楽団は2014年に、大鼓で設立されました。モンゴルの楽器(馬頭琴、トブショル、ホーミー、口弦)を使って、日本の各学校や音楽会で演奏し好評を博しています。モンゴル音楽を発展させ他民族の音楽と融合させながら、音楽での国際交流を実現しています。
 馴染みのある楽曲を選んで、モンゴルの音楽と文化「情緒をお楽しみください」。



昂で新しい人生を見つけよう!

団員大募集!!

何か新しいものを探している、そんなあなたの思いを叶えます。あなたの力を活かして活躍させませんか?

レッスン: 第1, 3, 5金曜日午後6時、第3, 5日曜日午後2時
 会場: ねむろホール(大塚4-10-10)6丁目(徒歩3分)
 詳細は、チラシ表に記載の、問合せ先まで。

第13回コンサート後から新たに、男声合唱団 昂 を応援し、初心者も参加しやすい1つの取り組みを始めます。

日曜団員

月一回の日曜参加で、昂団員としての合唱人生が始まります。(毎月第三日曜日後)

昂友の会

昂を支える活動で、女性も昂の舞台で一緒に歌えます。

(詳しくは、別途募集チラシをごらんください。)